社說

勸業銀行の營業

勸業銀行はいよ〳〵本月より營業を始めたり其成績の如何は未だ知る能はざれども今後次第に業務の進むに從ひ果して設立の目的を遂し世人の希望を空うせざるを得べきや否なやと云ふに我輩は其成効に就て大に疑なきを得ざるなり當局者の說に據るに從來各地方に於て不動產抵當貸の高利なるは全く農工業家が普通の銀行に資金の融通を求むるが爲めに外ならざれば此不便を除かんには政府保護の下に長期低利にして然かも年賦償還の方法を以て返濟し得べき資金を供せざる可らず此機關にして具はらば不動產抵當貸の利子は自から下落し農工業の敎養發達に著しき効能ある可し即ち同銀行設立の精神は此點に外ならずと云へども抑も從來不動產抵當貸の高利なるは畢竟するに不動產が抵當物として其危險なるが爲めにして勸業銀行が之を抵當にするも其危險に異なる所はなかる可し即ち同銀行が新地續山森林工場等を抵當に取る場合には其價格を評定するに非常の困難あるのみならず手數と費用を要するのみならず其上に一旦洗込となりたる時には容易に他に賣却する能はず其間は銀行の資本を割て維持の費用に供さゝる可らず公債株式の如き確實なる有價證券の抵當をは全く事情を異にするが故に豫め是等の危險に備へんが爲めには自から高利の貸付も已むを得ざる所なるに斯る危險の抵當物を以て低利の貸付を爲さんとするは全く國庫の補助と債券發行との特典あるが爲めなれども若しも其補助にして不充分なるか又は債券の發行にして不滿足の結果あらんには低利の貸付は到底許さゝる所と覺悟せざる可らず思ふに債券の發行は低利に資本を集むる唯一の方法にして政府に於ては勿論此事に當て敢て資本金四分の一以上の拂込あれば拂込金額十倍の債券を發行するの特典を與へたる其上に應募者の投機心を促がして其發行を容易ならしめんが爲めに毎年二回以上抽籤にて償還し其償還には割增金を付するを得るとせり自から富籤類似の樣にして甚だ巧妙なるに似たれども政府が斯くまで言ひしたる債券は果して無結果を待べきやと云ふに歐羅巴國にては勸業債券と云へば世間に安全なる放資法と謂られて之を購ふもの多く自から一般人民の貯蓄金を吸收するの便利ある由なれども事情の異なる我國に於て發行上に斯る便利を與るは畢竟無なきのみなら[illegible]經濟社會の狀態を顧みるに一昨年來物價は著しく騰貴し貨幣は半減を失し金利は次第に昇騰して金融[illegible]なし其原因は政府の財政計畫、歩を進むるに從ひ頗賀を膨脹せしめたるが爲めにして今後[illegible]財政の方針にして改まらざる限り[illegible]社會の復舊は容易に見る可らず國は多少金融の緩慢を呈するみとあるも政府に於て今後[illegible]五分以下の利子を以て債券を發行するは非[illegible]る可し[illegible]行の[illegible]如何と[illegible]業の[illegible]行[illegible]外國人[illegible]債券を[illegible]と云はざるを得ず銀行[illegible]銀行の特典を利用する能はずして低利に資本を得るの道なしとすれば從て低利の貸付を實行する能はざるは自然の勢なる可し又政府の保證利子の如き配當金五分に達せざる時は之に達する迄の金額を補給すとありて勸業銀行の配當は如何なる場合にも五分を下らざるが如くなれども補給の金額は拂込資本の百分の五を超過するを得ざる法律上の制限あるを以て營業上に損得相償つは兎も角も多少損失あらんには配當は五分以下とならざるを得ざるが故に若しも銀行が其保證を顧みにして低利の貸付を行ふときは勢、株主の利益を殺ぐの結果を見る可し昨今各地方にて農工銀行設立の爲めに夫れ〳〵委員を命じて準備中のよしなれども其中央機關ひ〳〵同行の成立を見るとならんなれども其中央機關たる勸業銀行の營業にして實際右の如き成行もあらんには其餘資を以て農工銀行の債券を引受け中央機關の信用を以て地方機關の信用を援助するの目的も容易に行はれざるみとならん偶り一歩を讓り當局者の施設宜しきを得て債券發行の目的を達したりとするも營業の實際はなか〳〵困難にして或は抵當品の鑑定を誤り或は內實の身元不確實なる輩に貸付くる等の失策を演ずるみとはなかる可きか聞く所に據れば同銀行は營業の第一着手として農工業者の負債償還を目的として貸付を行ふよしなれども如何にして其負債の內にて實際農工業の改良に供せられたるものと然らざるものとを識別せんとするや遠き將來は兎も角も近き目前に斯る種々の難事あり前途の困難容易ならざる可し營業の當局者は如何なる妙算ありて設立の目的を全うせんとするか我輩の大に疑ふ所なり

○地方事情（廿五）

安藝廣嶋 八月十八日發信

金融 唯今廣嶋の金融は緩慢と言ふの外なけれども元來廣嶋は商家の信用取引發達せざる土地柄にして賣買は概ね現金又は月末計算となせるが故に舊盆歲末前後となるも格別の影響を金融界に及ぼさゝる程にて緩慢の傾合には金利稍々高く銀行に依て緩の相違はあれども先づ日歩三錢內外の處を昇降し居れり今試に各銀行に於ける預金と貸金との景況を調査するに廣嶋に在る銀行は三井支店、住友支店、六十六銀行（廣嶋支店）（備後中條）廣嶋銀行、同商業、同貯蓄、山陽貯蓄、尾道貯蓄支店の九銀行にして右諸銀行本年六月末預金貸金は左の如し

定期預金	金九十八萬八千五百十八圓十七錢二厘
當座預金	金四十三萬四千六十圓四十三錢五厘
小口當座預金	金九十一萬二千四百三十五圓五十四錢四厘
合計	金二百三十三萬五千十四圓十五錢一厘

是れ廣嶋人の貯蓄せる資本額なり之に對して各銀行の貸付總高如何と見るに左の如し（但し本年六月十九日の調査）

貸付	金
當座貸越金	金六十一萬八千二百三十七圓二十四錢五厘
割引手形	金四十萬二千四百七十六圓九錢二厘
荷爲替手形	金二千五百四十二圓九十三錢四厘
合計	金百八十一萬四千五百二十九圓二十二錢七厘

以上は廣嶋商業社會に於ける通常貸高額なり申す可きものにして廣嶋商業社會が勤工儉然たる小資商許りにして創資の大商店少なきが爲め從つて運轉資本の土地の外形に比し[illegible]少なるを見るものならん左れば三費支店等は啓發的方針を執りて銀行の利用法を知らしめんみとを務めゆゝあるも[illegible]

地價 近來廣嶋地方に於ける土地價格の騰貴は驚く可き現象にして四五年前よりは三割以上の高價となれり是れ一般の趨勢に臨らるゝと共に軍備の擴張に伴ひ諸建造物の增加するあり水道工事の起るあり鐵道工事の起るあり又た諸會社の興るあり等多くの原因あるが上に大本營を此地に置かれし以來の迷夢地方人士の念頭を去らざるが故なる可し左れば如何なる原因あるも到底京阪地方と比較す可き土地柄にあらざるに或場處（本通りの要地）は一坪百圓の箇處ありて上方人士をも吃驚せしむ之に準じて建物の價格も騰貴し家賃も高くなり其割合に商況は繁昌せざるより小商人や雇給官吏は唯嘆息するの外なきなり

運輸交通 山陽鐵道の益々延長するあり中國航海汽船の增加するあり道路の改築又は修繕殆ど毎回の縣會に上り已に先月の臨時會に於ても拾余萬圓の道路修繕補助費を可決したるが如き有樣にて年々運輸交通は發達の傾きあれども未だ全縣下の面目を一新するに足らず殊に現事者の調査完全せず議員の選擧區に偏頗する等の事情より道路の修繕改築一部に偏するの模樣あるは嘆はしきみとなるのみならず其補助費ある毎に沿道町村をして巨額の運動費を費消せしむる習慣あるは幹事に嘆ず可き事柄なり而して廣嶋縣下の如き南方海に瀕する國は航海の便に依り南方の諸藩落最も發達し資本亦一局部に傾寫する趣ありしが山陽鐵道北部山間を通ぜしを以て（安藝國賀茂、豐田、安芸の諸郡）其地方には停車場の設置せらるゝあり爲めに餘村市となり南方の商業衰へて製絲紡織等の工業地と變化せし處亦た尠なからず

農民の狀態 比年米價騰貴し廣嶋縣下は幸に天災地變の恐るべきなきより近來農民は一般に有福となれり他に呼び山の手の茅屋に大形ポン〳〵時計の音を聞き其出づるや懷中時計をブラ下げ高帽子を頂き蝙蝠傘を杖等二三年前までは嘗て見さりし有樣なり近來廣嶋の商業店不景氣を唱ち旅人宿の如きは漸々減少する傾向あり時計店の增加するは如何にも不思議の現象と問ひ試むれば農民の需要額に增加し鄕村に出張するもの多きが故なりと以て其他を觀知するを得んか斯の如くにして遊々奢侈に傾きこと同時に虛名を貪らんと圖り目に一丁字なく公文の素養すら出來兼ぬる輩が村吏、村會議員又は驛會議員等の名譽を爭ふに至り多額の運動費を拋擲して地方の風儀を破壞しつゝあり現に縣下の某村役場には自己の姓名すら記し得ぬもの收入役となり自費を以て書記をかゝへて出勤するものあり先づ人奮つて警醒するなくんば鄕村の狀態亦た言ふ可からざるに至らん、而して大地主土地兼併の事も此の間に萌芽を蔵はず牽を迫ふて增長する傾向あれども未だ顯著なる程の現象を認めず

教育狀況 廣嶋縣下の教育は先づ一進一退の進歩の域に在り縣管師範一校、同中學三校（內一校は創立準備中）同中學私立一校ありて今亦た廣島師範學校を創立するみとしなり同校の準備中なり各校總て生徒は年々增加する方にて學生の風紀皆強健と言ひ難き亦た頗散せりとも謂ふ能はず極めて溫厚にして他縣下の如く教職員に抵抗し授業を廢する等のみとなけれども其代り團結の氣象に缺くる處あるん職勝後中學卒業者が如し而して小學の高等一、尋常六に設置す昨二十九年學齡兒童就學男七千就學男八千人百人、者男六百六十七人、務既生男百人中就學一人余に當り不就學も其原因の多くは貧にて生徒の欠席二週にて事實を取りたい得方を說き又時々父談話を爲し學校と家らんみとを期するも徒の貯蓄は總て金千人、女生三百一人なからんとし市長は各て警戒するより生徒容易に防遏す可くも殖產工業 職勝後一熱卒なるに及して廣嶋しに是れも一時のみしものは二三の貯蓄燻瓦製造、製絲、織物途挫折の有樣となり

宗教風俗 宗教は縣は何れも千萬圓以下なれども企業熱も唯今は化力日々に減退せり殖産興業絲取引所は廣嶋米穀取引所は賣買業は近年頗る發達の上り高歩なからず設け縣廳に於て之を[illegible]

宗教風俗 宗教は縣名容しからず燃れども化力日々に減退せり[illegible]

教育狀況 [illegible]